

2025年度 茨城キリスト教学園高等学校 学校関係者評価結果表

1. 本年度の重点項目

<ul style="list-style-type: none"> <li>・キリスト教教育による豊かな人間教育</li> <li>・国際教育と英語教育の強化</li> <li>・学力向上と進路教育の充実</li> </ul>
--

2. 自己評価結果に対する学校関係者評価

(1)教科

	評価項目	自己評価	自己評価の適切さ	評価者からの意見
	教科			
教科指導	聖書	5	5	十分適正である。生徒に理解が得られる授業を行っている。
	国語	5	5	十分適正である。日頃から文章を書かせる指導が活発になるとよい。
	地歴公民	4	5	十分適正である。共通テストを意識した指導が行われている。
	数学	4	5	十分適正である。習熟度別授業など個人差に合わせた授業を行っている。
	理科	4	5	十分適正である。実験や観察の時間が増えると良い。
	保健体育	4	5	十分適正である。運動(スポーツ)を楽しめる機会として大切である。
	芸術	4	5	十分適正である。個々の能力に合わせた個別指導が行われている。
	英語	4	5	十分適正である。英検や大学受験への取り組みが日常的に行われている。
	家庭	4	5	十分適正である。人生の役に立つ大切なことを学べる機会である。
	情報	4	4	適正である。プログラミングを丁寧に指導している。自己評価「5」で良い。

(2)分掌・学年

	評価項目	自己評価	自己評価の適切さ	評価者からの意見
	分掌・学年			
校務分掌	宗教部	5	5	十分適正である。生徒の個々の成長に繋がっている。
	教務部	4	5	十分適正である。日々教育活動が円滑に行われている。
	進路指導部	4	5	十分適正である。早期からの進路意識高揚に取り組んでいる。学習支援も含めた進路指導を望む。
	国際教育部	5	5	十分適正である。国際教育に触れる大きな学びの機会となっている。偏りなく多くの生徒が学べる機会があると良い。
	学習指導部	4	5	十分適正である。社会問題や時事問題への意識が低い生徒への指導を望む。
	生徒指導部【生徒指導】	4	4	適正である。挨拶指導が行き届いている。自己評価「5」で良い。
	生徒指導部【教育相談】	3	4	雰囲気作りができていない。教育相談の教員に助けられることが多い。自己評価、高くして良い。
	特活指導部	3	4	生徒の自主性や積極性の育成に引き続き取り組んで欲しい。
	保健美化部	4	4	適正である。日頃から環境整備が行われている。
	図書館部	4	4	適正である。図書館ブログなどを通して積極的に活動している様子がわかる。自己評価「5」で良い。
	渉外部	5	5	十分適正である。役員・理事・各委員会、積極的に活動している。
	情報システム部	4	5	十分適正である。ICTを活用した授業のサポートが行われている。
	入試広報部	4	4	適正である。積極的な広報活動が行われている。
	ユネスコスクール	4	5	十分適正である。さらなる外部への発信を望む。
学年	1学年	4	5	十分適正である。今後の生徒の成長を望む。
	2学年	4	5	十分適正である。教員の指導で意識が変化している。
	3学年	4	5	十分適正である。各生徒に合った対応を積極的に取り組んでいる。

評価基準 5:十分適正である 4:適正である 3:概ね適正である 2:やや適正に欠ける 1:適正でない